



江別のみなさん、こんにちは。
5月です。
あたたかい気持ちの良い季節となり、色とりどりの花が咲き始め、心が癒されます。
季節の変わり目ですので、体調には十分気を付けましょう！。

代表取締役社長 石崎 昭仁

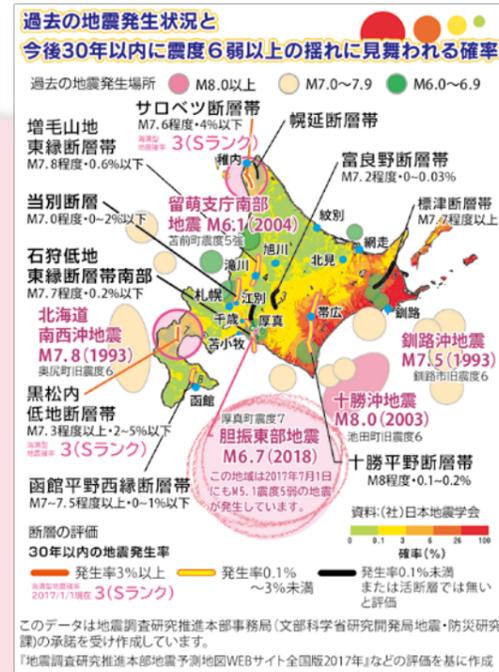
東京防災へ



防災準備を始めましょう!!

再度、見直してみよう!防災グッズ

2011年東日本大震災、そして2018年胆振東部地震、昔には1993年南西沖地震など大きな地震を体験して来ました。左の図は30年以内に震度6以上の揺れに見舞われる確率を記載した地図です。ここで注目してほしいのは確率3%・・・という値です。見た目にはわずかな確率ですが、専門家から見ると非常に高い確率と言われます。

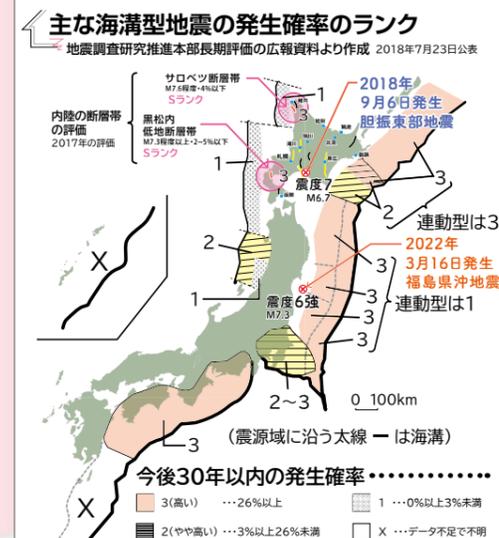


実際に30年の間に南西沖、十勝沖、胆振東部と大きな地震が3度発生しています。危機感を煽る訳ではありませんが、春になり暖かくなったところで、一度防災グッズを見直してみましょう!!。胆振東部地震の時は大規模停電で、電池、ガスボンベ等が多く欠品した記憶があります。その後皆さんはどうですか?。あれから3年半も経つと当時の危機感もかなり薄れていると思います。もう一度、当時の事を思い出してみましょう!!。電池などは使用期限があります。長期間保存していると使用期限内でも、放電して必要な時に使えない!など、あり得ると思いますので一度見直し、買い替えをお勧め致します。充電タイプをお使いの方は充電し直すなど、こまめなメンテナンスをお勧めします。

用意したいグッズ (特に水はなんとか用意したいですね!)



- ★生活用品
大型ビニール袋は、給水袋やトイレの袋としても利用可能です。生活スタイルに合わせて、必要な物を用意しましょう。
- 生活用水 (トイレ用)
 - 持病の薬類
 - 救急箱
 - ティッシュペーパー
 - トイレ用ペーパー
 - ウェットティッシュ
 - 生理用品
 - 使い捨てカイロ
 - ライター
 - ゴミ袋、大型ビニール袋
 - 簡易トイレ
 - マスク
 - ラテックス手袋
 - 懐中電灯
 - 乾電池
 - 懐中電灯
 - 乾電池
 - 懐中電灯
 - 乾電池
 - 懐中電灯
 - 乾電池
- ★震災を経験された方のご意見で重要と感じた物
- 水
 - カセットコンロ・ガスボンベ
 - 常備薬
 - 充電式などのラジオ
 - ビニール袋
 - スリッパ類
 - 食品包装用ラップ
 - マスク
 - 懐中電灯
 - 乾電池
 - 簡易トイレ
- カセットガスコンロはあったとしても便利です

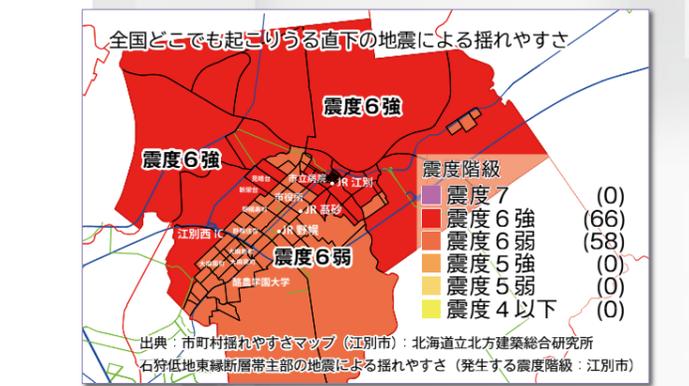
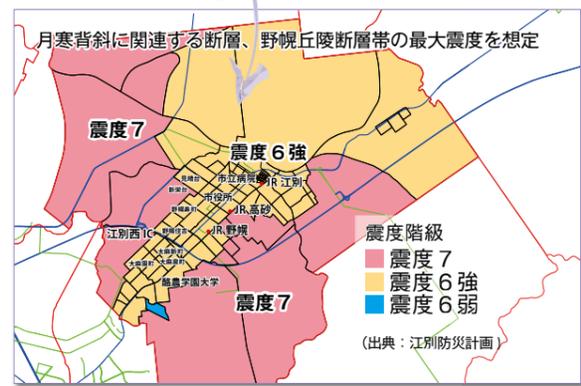


江別の現状について!

地震は何処で起きるか判りません。江別市全体は非常に揺れやすいと判断されています。まずはご自分の住んでいる地域が揺れやすい、と言う事を認識し準備をする必要があると思います。



先月3月16日に発生した福島県沖地震でも、この北海道が影響を受けています。特に東日本大震災が発生したエリアの震源地付近による地震は北海道を広範囲に揺らします。北海道にある断層などの影響と共に、海洋プレート、大陸プレートなどによる地震の影響もこの先注意する必要があります。左図と下の図は、江別近郊にある大きな断層帯の影響と揺れやすさの想定評価図です。揺れる・・・を心がけておくと、いざと言う時落ち着いて行動できます。



3月16日に発生した福島県沖地震では、避難の際に転落し怪我や、死亡された方もいらっしゃる報道されていました。まず地震が発生した際は身の安全を第一に確保する事が基本です。

再確認しよう!!災害発生時の行動は?

特に年寄りのいるご家族は、慌てず行動する事が大切です。 出典:東京防災



地震発生時の避難は、揺れが収まってから行動する事が基本です。避難の際に注意が必要なのは、ガラスなど飛散物が床に落ちている場合が多々あり、足を痛めてしまいがちです。避難の際、スリッパを履くなどすると、怪我などを防止できます。ぜひご参考にしてください。